

蜂窩織炎でご入院される患者様へ

患者氏名 @PATIENTNAME 殿 (ID: @PATIENTID) 生年月日: @PATIENTBIRTH_和暦 性別: @PATIENTSEXN 説明日: 説明者:

	入院当日～	入院 2 日目～	入院 10 日目	退院当日
食事	・ 食事制限はありません。	・ 制限はありません。		・ 基本的に朝食まで摂取できます。
安静	・ 基本的には、ベッド上安静ですが、室内トイレ・洗面時の歩行のみ可能です。 ・ 炎症が起こっている部位のクーリング、下肢の場合は挙上します。			・ 患部が下肢の場合、退院後初回外来までは、長時間の歩行を避け、無理のないように生活をしてください。 ・ 徐々に日常生活を取り戻してってください。
清潔	・ 入院当日の清潔ケア（清拭・シャワー浴）はありませんが、ご自宅で使用している洗面道具、入浴セットをご持参ください。 	・ 皮膚の清潔保持の為に、午前中の医師の診察までにシャワー浴をします。（介助が必要な場合は看護師がお手伝いいたします。） ・ シャワー浴が困難な場合は、温かいタオルで体を拭くこともできます。 ・ 診察時に軟膏塗布を行います。		・ 退院後も、皮膚の清潔を保持してください。 ・ 長時間、湯船に入ることは控えてください。 ・ 皮膚の状態によっては、軟膏塗布が必要になる場合があります。その際は、改めて説明をいたします。 
検査	・ 一般検査（採血・採尿・安静心電図・胸部レントゲン）があります。 ・ 入院後、看護師が体温・血圧・脈拍・呼吸状態等を観察に伺います。 （測定回数については、病状と医師の指示によって異なります。）	・ 状態に応じて 3 日目 6 日目 9 日目に採血・採尿の検査があります。 （前日に看護師が説明いたします。）		・ 必要時は、採血等を実施する場合があります。前日に看護師が説明をいたします。 
内服	※ 普段内服している薬を内服するかどうかは、入院時に確認します。 （お薬手帳をご持参ください。）医師が確認の上、看護師が説明をいたします。 ・ 痛みが強い場合や 38.0 度以上の発熱がある場合は、解熱・鎮痛剤を使用する場合があります。症状が辛い時には看護師へご相談ください。 			・ 退院後も、抗生剤の内服を継続する場合があります。その際には、改めて説明をいたします。
点滴	・ 抗生物質の投与を 1 日 4 回（10 時、16 時、22 時、4 時）投与します。 （医師の指示にて点滴の実施回数が増減となる場合もあります。）			・ 朝の点滴投与後に終了となります。
その他	・ 入院生活や治療、退院後の生活についてわからないことや心配なことがありましたら、遠慮なく看護師へご相談ください。 	・ 退院の予定について看護師が説明をいたします。		・ 朝食後、お忘れ物が無いよう、退院の準備をして病室でお待ち下さい。 ・ 退院会計ができ次第、事務員がお部屋に説明に伺います。 ・ 担当看護師より、最終的な退院説明、書類のお渡し等があります。

状況に応じて予定が変更になる場合がございます。ご不明な点などありましたら、お気軽にお尋ねください。

東京歯科大学市川総合病院 皮膚科 2021.11.01